

# FX NEWS PRESS

2026年  
3月号

2026年3月4日発行  
FXニュースプレス  
(No231)

AIゴールド証券  
コンサルティング部  
Tel: 03-6861-8181

今月の注目通貨ペア (P3)

## 米ドル円

米軍によるイラン軍事攻撃の影響に要注目

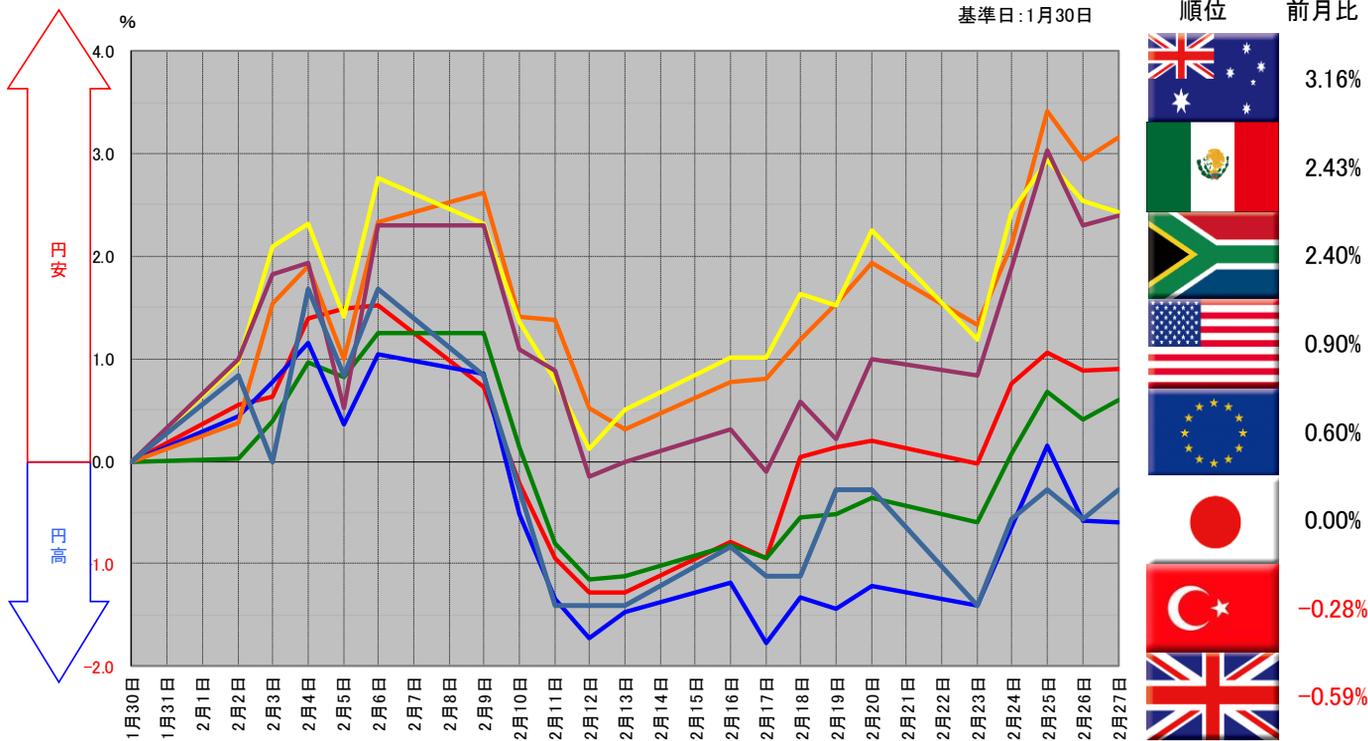
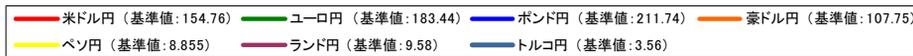
【各種掲載のご案内】

- ▶ HP内でもFX NEWS PRESSや週間のテクニカルレポートWeekly Reportsを公開！
- ▶ FXやコモディティ、株価指数の市場情報を日々更新！マーケットコメントで公開！

詳しくはホームページをご覧ください

AIゴールド証券 <https://www.aigold.co.jp>

AIゴールド証券株式会社 東京都中央区日本橋久松町12-8 03-6861-8181 金融商品取引業者 [関東財務局長(金商)第282号]  
一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員 日本商品先物取引協会会員



### 2月3日 RBA政策金利

豪準備銀行(RBA)は政策金利であるオフィシャル・キャッシュレートの誘導目標を0.25ポイント引き上げて3.85%にすることを決定。主要中銀として今年初の利上げとなった。声明では直近の大幅なインフレを確認、当面高い状況が続くなどの表現があり、追加利上げへの期待が広がった。豪ドルドルは0.6960ドル台で発表を迎え0.7033ドルまで上値を伸ばした。対円では1990年10月以来となる109.55円まで上昇した。

### 2月5日 レートチェック効果薄れる

8日投開票の衆議院選挙での自民党優勢が報じられており、海外市場では円を売ってドルを買う動きが継続。与党勝利なら高市早苗首相の求心力が高まり、財政拡張や減税を進めやすくなるとの見方から、全般円売りが先行。その後も、1月米ISM非製造業景況指数が予想を上回ると一時156.95円と1月23日以来の高値を付けた。なお、市場では「衆院選後の円安を見越したポジション構築の可能性もある」との声が聞かれた。

### 2月10日 米利下げ観測強まる

2025年12月の小売売上高は市場予想の前月比0.4%増に対し、横ばい。また、10~12月期の雇用コスト指数(ECI)は前期比0.7%上昇したが、伸びは21年4~6月期以来4年半ぶりの低水準を記録した。個人消費の低迷に加え、賃金インフレの鈍化傾向が確認されたことから、米長期金利の低下とともに円買い・ドル売りが優勢となり、一時154.06円と日通し安値を更新した。

### 2月11日 米雇用統計

米労働省が発表した1月米雇用統計で非農業部門雇用者数が13.0万人増と予想の7.0万人増を上回り、失業率が4.3%と予想の4.4%より強い結果となったことから、全般ドル買いが優勢となり、22時30分過ぎに一時154.65円と日通し高値を更新した。しかし、市場では依然として年内2回の利下げを織り込んでいるため、ドル売りが入りやすい面もあり、2時30分過ぎには一時152.56円と1月28日以来の安値を更新した。

### 2月13日 米消費者物価指数

米労働省が発表した1月の米消費者物価指数(CPI)は、前年同月比2.4%上昇した。伸び率は前月(2.7%上昇)から鈍化。市場予想(2.5%上昇)を下回り、2025年5月以来8カ月ぶりの低水準となった。これを受け、米連邦準備制度理事会(FRB)が今後利下げに動きやすくなるとの見方から、米長期金利の指標である10年債利回りが4.04%台まで低下したことも相場の重しとなり、一時152.60円と日通し安値を更新した。

### 2月18日 良好な米経済指標を好感

高市首相が「政策転換の本丸は責任ある積極財政」「食品消費税ゼロと給付付き税額控除、同時並行で議論する」など財政拡張政策に前向きな発言をしたことで円売りが先行。その後も、12月耐久財受注、住宅着工・着工許可件数、1月鉱工業生産指数はいずれも市場予想を上回ったことから、米長期金利が上昇するとドル買いが優勢となり、一時154.87円まで上げ幅を拡大した。

### 2月19日 地政学リスクの高まりを警戒

米CNNテレビは18日、米軍が早ければ今週末にもイランを攻撃する準備を整えていると報じた。イラン情勢の一段の緊迫化で石油供給に支障が出るとの見方が広がり、欧州時間から強まったリスク回避のドル買いがNY時間後も継続。その後も、前週分の米新規失業保険申請件数や、2月米フィラデルフィア連銀製造業景況指数など予想より強い内容となったことでドル買いが優勢となり、一時155.28円付近まで値を上げた。

### 2月23日 トランプ関税の混乱を嫌気

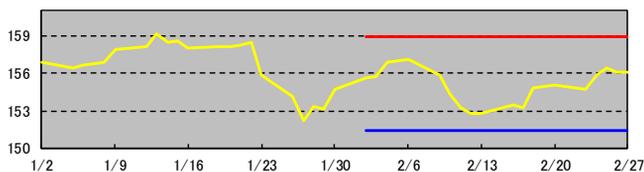
米連邦最高裁はトランプ政権が国際緊急経済権限法(IEEPA)に基づいて発動した関税政策に違憲との判断を下した。違憲判決を受け、トランプ大統領は関税徴収を「速やかに終了する」とする大統領令に署名したが、世界各国に対して新たな10%の関税を課す方針を提示。21日にはその税率を15%に引き上げると表明した。米関税政策を巡る不確実性が高まる中で、ドル売り・円買いが強まり一時154.22円付近まで下押しした。

### 2月24日 日銀の追加利上げ観測が後退

高市早苗首相が16日の植田和男日銀総裁との会談で追加利上げに難色を示したとの毎日新聞の報道を受け、東京市場では円売り・ドル買いが優勢になると、日本時間夕刻に一時156.28円と日通し高値を付けた。買い一巡後は、米関税政策の不確実性が高いことに加えて、核開発問題を巡る米伊との協議の成り行きを見極めたいとして、積極的な売買は手控えられた。

## ドル円

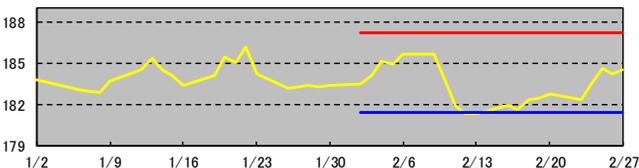
予想レンジ下限	予想レンジ上限
151.50	158.90



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

## ユーロ円

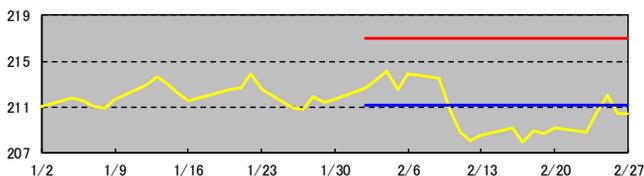
予想レンジ下限	予想レンジ上限
181.50	187.20



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

## ポンド円

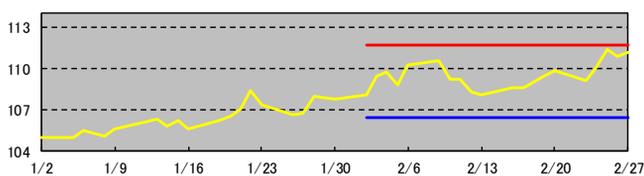
予想レンジ下限	予想レンジ上限
211.20	217.00



逆張り方針 評価【×】  
コメント  
一時予想レンジを下抜けた。

## 豪ドル円

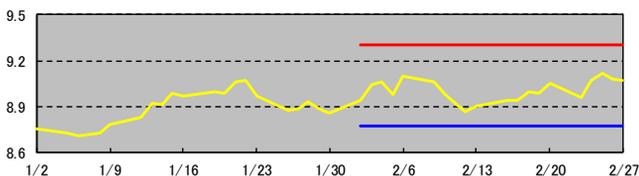
予想レンジ下限	予想レンジ上限
106.50	111.70



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジを上抜けた。

## ペソ円

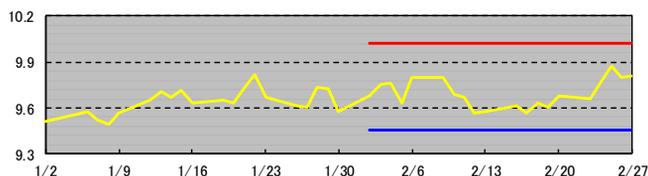
予想レンジ下限	予想レンジ上限
8.77	9.30



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

## ランド円

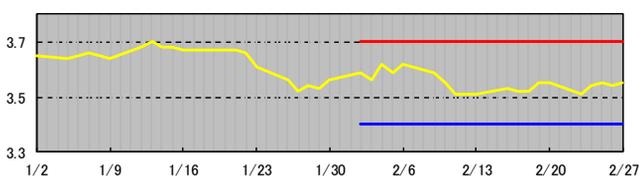
予想レンジ下限	予想レンジ上限
9.46	10.02



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

## トルコ円

予想レンジ下限	予想レンジ上限
3.40	3.70



逆張り方針 評価【○】  
コメント  
予想レンジ内で推移した。

# 米ドル/円 【逆張り方針】

予想レンジ  
 ↑ 159.50円  
 ↓ 154.00円



2025年10月1日～2026年2月27日

米ドル/円 (日足)

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、1/28安値(152.25)をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。1/14高値(159.46)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、2月の値動きから導き出した計算値(154.02)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(154.00)を下抜けた場合。この場合は1/27安値(152.08)を試す展開が考えられます。

📅 今月の経済指標発表スケジュール ※予定は変更することがあります

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
3/2 23:45	2月製造業PMI	51.6	51.2	★★
3/2 24:00	2月ISM製造業景気指数	52.4	52.6	★★
3/4 24:00	2月ISM非製造業景気指数		53.8	★★
3/6 22:30	2月失業率		4.30%	★★
3/11 21:30	2月消費者物価指数(前年比)		2.70%	★★
3/13 21:30	第4四半期実質国内総生産(前期比年率)		1.40%	★★
3/16 22:15	2月鉱工業生産(前月比)		0.70%	★★
3/18 27:00	FOMC政策金利		3.50-3.75%	★★★
3/24 22:45	2月製造業PMI(速報値)			★★
3/31 23:00	3月消費者信頼感指数		91.2	★★

<相場の格言>大きな儲けの約束は果たさない(儲け話が大きくなるほど実現は遠のくものである。)



2025年10月1日～2026年2月27日  
 ユーロ/円 [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、2/12安値(180.80)をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。2月の値動きから導き出した計算値(186.08)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、12/5安値(180.10)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(180.10)を下抜けた場合。この場合は11/11安値(178.02)を試す展開が考えられます。

### ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
3/2 18:00	2月製造業PMI	50.8	50.8	★★
3/3 19:00	1月消費者物価指数(前年比)		1.70%	★★
3/4 19:00	1月生産者物価指数(前年比)		-2.10%	★★
3/5 19:00	1月小売売上高(前月比)		-0.50%	★★
3/6 19:00	第4四半期GDP(前年比)		1.30%	★★
3/13 19:00	1月鉱工業生産(前年比)		1.20%	★★
3/18 19:00	2月消費者物価指数(前年比)			★★
3/19 22:15	ECB政策金利		2.15%	★★★
3/23 24:00	3月消費者信頼感(速報値)		-12.2	★★
3/31 18:00	3月消費者物価指数(前年比)			★★

<相場の格言>人生は運・鈍・根(根は根気。鈍は鈍重、才走って賢い人は言われるほど成功しない。)

# ポンド/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 212.90円  
↓ 205.20円



2025年10月1日～2026年2月27日

ポンド/円 [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



メインシナリオ 70%

実線は、12/17安値(207.09)をサポートに、切り返しの動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。2月の値動きから導き出した計算値(212.88)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、12/1安値(205.21)がサポートになると予想しています。

リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(205.20)を下抜けた場合。この場合は11/14安値(202.32)を試す展開が考えられます。

## ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
3/2 18:30	2月製造業PMI	51.7	52.0	★★
3/5 18:30	2月建設業PMI		46.4	★★
3/13 16:00	1月月次GDP(前月比)		0.10%	★★
3/13 16:00	1月鉱工業生産(前年比)		1.3%	★★
3/19 16:00	2月失業率		4.40%	★★
3/19 16:00	英中央銀行政策金利		3.8%	★★★
3/25 16:00	2月消費者物価指数(前年比)		3.0%	★★
3/27 16:00	2月小売売上高(前年比)		4.5%	★★
3/31 15:00	第4四半期GDP(前年比)		1.0%	★★

〈相場の格言〉群盲、象を評す(相場でも全体が見えないと部分だけで判断してしまいがちである。)



## メインシナリオ 70%

実線は、短期のトレンドを示す21日移動平均線をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。2月の値動きから導き出した計算値(112.68)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、節目107.50円がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(107.50)を下抜けた場合。この場合は1/20安値(105.92)を試す展開が考えられます。

### ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
3/3 9:30	1月住宅建設許可件数(前月比)	-7.2%	-14.9%	★★
3/4 9:30	第4四半期GDP(前年比)		2.1%	★★
3/5 9:30	1月貿易収支		33.73億AUD	★★
3/17 12:30	豪中央銀行政策金利		3.85%	★★★★
3/19 9:30	2月正規雇用者数(前月比)		1.78万人	★★
3/19 9:30	2月失業率		4.10%	★★
3/25 9:30	2月消費者物価指数(前年比)		3.80%	★★

# メキシコペソ/円 【逆張り方針】

予想レンジ

↑ 9.140円

↓ 8.720円



2025年10月1日～2026年2月27日

メキシコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、2/2安値(8.800)をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。2月の値動きから導き出した計算値(9.140)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、1/9安値(8.720)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(8.720)を下抜けた場合。この場合は12/11安値(8.535)を試す展開が考えられます。

### @ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
3/2 24:00	2月製造業PMI	47.1		★★
3/9 21:00	1月消費者物価指数(前年比)		3.79%	★★
3/13 21:00	1月鉱工業生産(前月比)		0.60%	★★
3/27 3:00	メキシコ中銀政策金利		7.00%	★★★★
3/27 21:00	2月貿易収支			★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすべりの反対現象であるから売りは不利と考える。)



2025年10月1日～2026年2月27日

ランド/円 [日足]

移動平均線：-短期(21)-中期(89)-長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、2/2安値(9.475)をサポートに、切り返しの動きとなっています。また21日・89日・200日移動平均線はいずれも上昇しており、基調の強さが示されつつあるものと考えます。2月の値動きから導き出した計算値(9.845)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、12/19安値(9.290)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(9.290)を下抜けた場合。この場合は12/5安値(9.110)を試す展開が考えられます。

### ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	国	イベント	結果	前回	注目度
3/3 8:30	日本	1月失業率	2.70%	2.60%	★★
3/10 8:50	日本	第4四半期GDP(年率換算)		0.20%	★★
3/10 18:30	南ア	第4四半期GDP(前年比)		2.10%	★★
3/18 18:30	南ア	2月消費者物価指数(前年比)		3.50%	★★
3/18 22:45	カナダ	カナダ中銀政策金利		2.25%	★★★
3/19 時間未定	日本	日銀政策金利		0.75%	★★★
3/26 22:00	南ア	南ア中央銀行政策金利		6.75%	★★★
3/31 21:00	南ア	2月貿易収支			★★
3/31 8:30	日本	2月失業率			★★

<相場の格言>騰げは別々、下げは一緒(相場上昇時は業種等によって別々に上昇するが、下落時は同時に下げる。)



2025年10月1日～2026年2月27日

トルコ/円 [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



### メインシナリオ 70%

実線は、中期のトレンドを示す89日移動平均線が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は上昇、89日・200日移動平均線は下降しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。1/23高値(3.68)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、2月の値動きから導き出した計算値(3.42)がサポートになると予想しています。

### リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(3.40)を下抜けた場合。この場合は2月の値動きから導き出した計算値の下限(3.32)を試す展開が考えられます。

### ◎ 今月の経済指標発表スケジュール

発表時刻	イベント	結果	前回	注目度
3/2 16:00	1月製造業PMI	49.3	48.1	★★
3/2 16:00	第4四半期GDP(前年比)	3.4%	3.70%	★★
3/3 16:00	2月消費者物価指数(前年比)		30.65%	★★
3/10 16:00	1月鉱工業生産(前月比)		1.20%	★★
3/12 16:00	1月経常収支		-72.5億USD	★★
3/12 20:00	トルコ中銀、政策金利		37.00%	★★★
3/31 16:00	2月失業率		7.70%	★★

<相場の格言>逆ザヤに売りなく、逆日歩に売りなし(順ザヤのサヤすペリの反対現象であるから売りは不利と考える。)

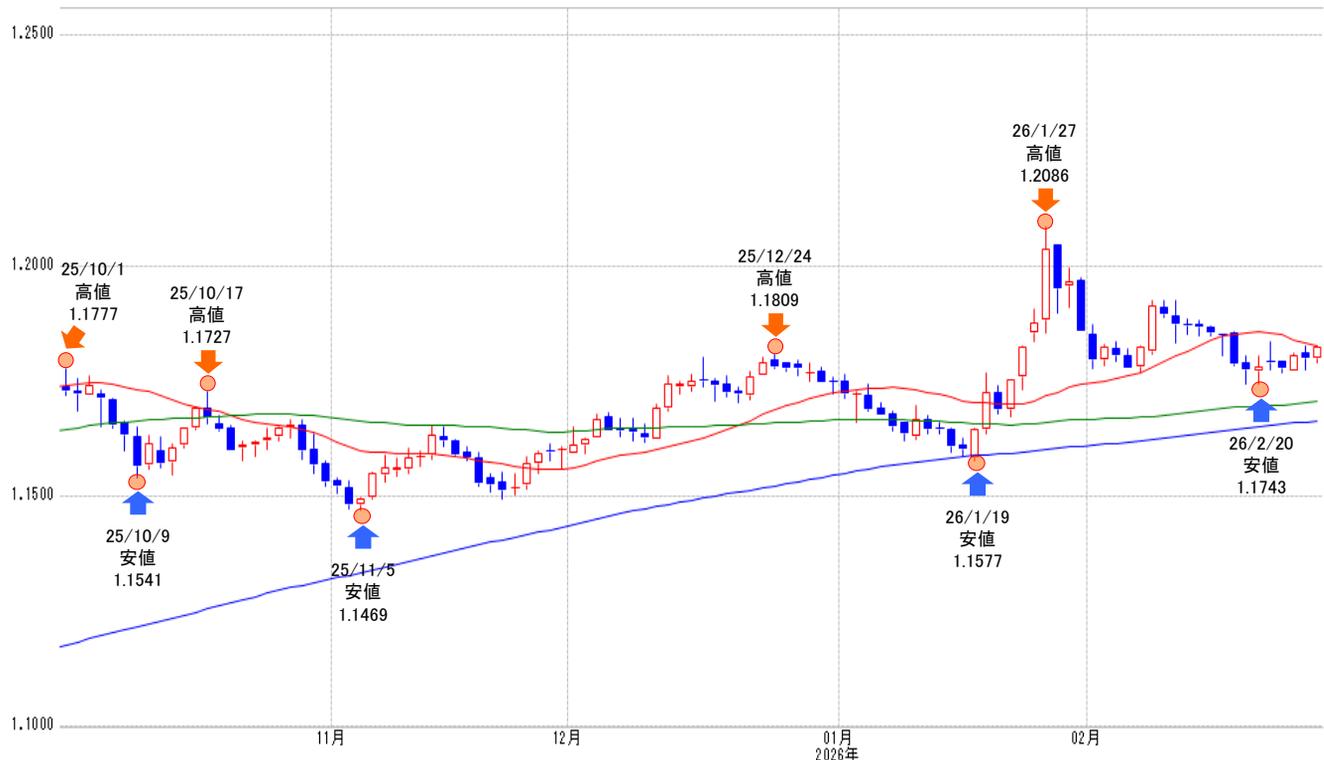
# ユーロ/米ドル 【逆張り方針】

予想レンジ  
 ↑ 1.1810  
 ↓ 1.1370



2025年10月1日～2026年2月27日  
 ユーロ/米ドル [日足]

移動平均線: -短期(21) -中期(89) -長期(200)



## メインシナリオ 70%

実線は、2/9高値(1.1925)が抵抗となり、上値の重い動きとなっています。21日移動平均線は下降、89日・200日移動平均線は上昇しており、方向感の無さが窺え、レンジ内での動きが予想されます。2月の値動きから導き出した計算値(1.1807)では上値を抑えられやすいと考えます。一方、6/6安値(1.1373)がサポートになると予想しています。

## リスクシナリオ 30%

予想レンジの下限(1.1370)を下抜けた場合。この場合は5/29安値(1.1212)を試す展開が考えられます。

### ② スワップポイント実績表 (月別合計/1枚あたり)

		ドル/円	ユーロ/円	ポンド/円	豪ドル/円	メキシコ/円	ランド/円	トルコ/円	ユーロ/ドル
25年	3月	4,886円	2,923円	6,488円	2,672円	5,106円	4,228円	947円	-16.15ドル
	4月	5,560円	3,164円	7,487円	3,091円	5,661円	4,353円	1,129円	-20.55ドル
	5月	4,574円	2,402円	5,902円	2,534円	4,934円	3,823円	840円	-20.84ドル
	6月	4,701円	2,334円	6,171円	2,574円	4,529円	4,087円	936円	-21.73ドル
	7月	5,386円	2,578円	7,049円	3,083円	5,228円	4,771円	1,030円	-25.78ドル
	8月	4,725円	2,234円	5,773円	2,421円	4,668円	4,013円	823円	-22.61ドル
	9月	4,871円	2,351円	6,036円	2,588円	4,788円	3,995円	767円	-23.14ドル
	10月	5,336円	2,642円	6,841円	2,882円	5,318円	4,681円	779円	-24.19ドル
	11月	4,444円	2,349円	5,882円	2,480円	4,510円	4,210円	721円	-18.25ドル
	12月	5,538円	3,256円	7,578円	3,312円	4,897円	4,384円	879円	-21.36ドル
26年	1月	3,906円	2,101円	5,362円	2,412円	3,976円	4,075円	761円	-16.47ドル
	2月	3,723円	1,982円	5,124円	2,506円	3,997円	3,962円	718円	-16.09ドル
	計	57,650円	30,316円	75,693円	32,555円	57,612円	50,582円	10,330円	-247.16ドル

<相場の格言>総強気は売れ、総弱気は買い(つきつめていけば、相場とはそういうものである。)



# AIゴールド証券

## 【免責事項】

- AIゴールド証券(株)は、本情報に記載の情報いづれについても、その信頼性、正確性または完全性について保証するものではありません。このような情報にはAIゴールド証券(株)により確認されていない情報が含まれていることもありますので、全てご自身のリスクでこれらをご利用下さい。本情報の中で述べられている意見は、表示の日付のAIゴールド証券(株)の判断であり、予告無しに変更されることがあります。記載内容は同意を得た場合を除き、他社に開示することはできません。
- くりっく365は為替レートやスワップポイント(金利差調整分)の変動に伴い損益の発生する商品であり、元本や収益が保証されるものではありません。
- くりっく365は取引の額が預託された証拠金に比して大きくなる(レバレッジ最大25倍まで)ため、差入証拠金以上の損失が生じる場合があります。また、建玉を維持するために追加で証拠金を差し入れる必要が生じる場合があります。
- くりっく365で提示する為替レートには価格差(スプレッド)があります。
- 手数料はお客様の選択された取引コースにより異なります。  
【総合コース:1枚あたり片道1,100円(税込)。ただし、媒介口座をご利用の場合は1,100円のうち770円が媒介手数料となります】  
【インターネットコース:AIゴールド証券1枚あたり片道0円。媒介口座1枚あたり片道220円(税込)。媒介口座をご利用の場合は220円のうち110円が媒介手数料となります】
- 注文の発注、およびポジションを維持するために必要な証拠金額は通貨ペアによって異なり、1枚あたり1,420円～83,530円(2026年3月2日現在)です。なお、必要証拠金額は所定の計算式により毎週見直されるため、変更される場合があります。
- お取引に際して、必ず契約締結前交付書面(取引所為替証拠金取引説明書)、為替証拠金取引口座設定約諾書、約款ならびにお客様向け資料の内容をよく読み、ご理解のうえお客様ご自身の判断でお取引ください。
- 「取引所FX くりっく365」は株式会社東京金融取引所の登録商標です。

## 【編集・発行】

AIゴールド証券株式会社 コンサルティング部

住所：東京都中央区日本橋久松町12-8 TEL：03-6861-8181(直通) E-mail：kawase@aigold.co.jp

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第282号 一般社団法人金融先物取引業協会会員 日本証券業協会会員

日本商品先物取引協会会員